

(株)ヤマハミュージックリテイリング  
大阪なんば店

〒556-0015  
大阪府大阪市西区南堀江1-2-13

電話受付  
平日 11:00-18:30  
土日祝 11:00-18:30

電話注文  
毎日休業日

【556部】

■音響・打楽器科 06-6531-8204  
■楽譜科 06-6531-8205  
■楽譜科・LMS科 06-6531-8205  
■楽譜科 06-6531-8202  
■楽譜科 06-6531-8203

Classic Note - クラシックノート -

# 関西音楽新聞

発行所：〒534-0025 大阪市都島区片町 2-4-14 TAKUTOビル7F 特定非営利活動法人 関西芸術振興会・関西歌劇団 TEL 06-4801-8185 FAX 06-4801-8186  
http://www.kansai-opera.co/ kaps@pro.odn.ne.jp 毎月1日発行・定価 150円

購読・広告のお問い合わせは  
TEL. 06-4801-8185  
FAX. 06-4801-8186  
kaps@pro.odn.ne.jp

年間購読料 2,640円(税込)  
広告料 6,050円(税込)より

## インタビュー

吉見真悟さん  
株式会社マネージメント・プロ 代表取締役



### 公演企画を支える、 縁の下の力持ち

吉見さんが代表取締役を務める株式会社マネージメント・プロは、関西圏や中部地方を中心に劇場公演のマネージメント、団体のイベント立ち上げから運営など、舞台芸術に関する幅広い業務に携わっている。毎月発行し

ている「ナゴヤ劇場チャンネル」はバレエ、音楽、知県内の舞台情報を発信する専門紙として広く愛されている。同社は予算編成を含む制作・宣伝・表方といった公演に関わるマネージメント一切を

引き受ける、舞台人にとって心強い存在だ。公演業務、特にバレエ公演や発表会、コンクールの製作業務が専門です。開催に伴う煩雑な業務を引き受け、主催者が公演内容や作品の質を高めることに集中できるよう、心掛けています」と話す。

吉見さんは愛知県蒲郡市生まれ。大学は京都の立命館大学経済学部へ進学。在学中は演劇サークルに所属し、舞台芸術に夢中に。「役者だけでなく、裏方もやりました。舞台公演に関わる事がとにかく面白かった。卒業後は大阪の旅行会社に就職し、企業の社内旅行のほか、劇団や民謡団体の国内外ツアーの企画に関わる。約6年間、旅行業界に身を置き、その後は舞台企画の製作会社に転職。そして2007年に自身の会社を立ち上げた。

会社という大きな枠組み

ではなく、自分のやり方で舞台芸術に関わりたい、と思ったことが独立の契機となった。

現在は長く続くバレエコンクール「バレエコンペティション21」や「全国バレエコンクール」など古屋の運営にも関わっている。昨年に名古屋で開催し大好評だった、東海テレビ主催のバレエコンサート、グラン・ドリム・バレエ・フェスも吉見さんの大切な仕事のうちのひとつだ。「人とのめぐり逢いが良縁に繋がっている。学生の時に出会った大好きな舞台芸術に関わる事が有難いです」と朗らかな笑顔。

「昨今、アーティストは芸術性だけでなくセルフ・プロデュース力も求められる時代になってきた。それはICTの活用やSNSによる広報活動など多岐に渡る。マネージメント、プロデュース

にふと迷いがでたら同社へ。心のこもったアドヴァイスが貰えるはずだ。